



愛媛大学総合情報メディアセンター

2016 CITE

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3
3 Bunkyo-cho, Matsuyama Ehime 790-8577, Japan
TEL089-927-8803 FAX089-927-8805
<http://www.cite.ehime-u.ac.jp/>

施設の理念

われわれはICTを通じて 大学の教育研究をサポートします

総合情報メディアセンター(CITE)の大きな使命は、
情報教育・学術研究支援・ネットワーク管理など、学内情報基盤の統括的運用にあります。

総合情報メディアセンターの基本目標は以下のとおりです。

- 情報化時代に対応した人材の育成
- キャンパス内情報ネットワークの安定的運用と拡充
- 学内研究者に対する学術情報基盤の提供
- eラーニングを核とする新しい教育スタイルの確立
- 国内外への情報発信機能の強化

センター長挨拶

Message from the CITE Director



センター長
高橋 寛

みなさまこんにちは。いつも本センターの活動に温かいご支援をいただきましてありがとうございます。本センターは、先端研究・学術推進機構に所属し、情報教育、学術研究支援、ネットワーク管理などの幅広い活動を通じて、愛媛大学の情報基盤を支えています。

ここに、本センターの活動をご紹介します。

本センターが管理・運営しております新しい情報基盤システムは順調に稼働し、愛媛大学の情報基盤を支えています。また、新しいサービスとして開始した、クラウドメール(Office365)、ホスティングサービス及びUPKI電子証明書発行サービスの利用は全学に順調に浸透しております。さらに、学内の無線ネットワーク環境を整備し、情報教育並びに学術研究支援のためのインフラ環境を提供しています。

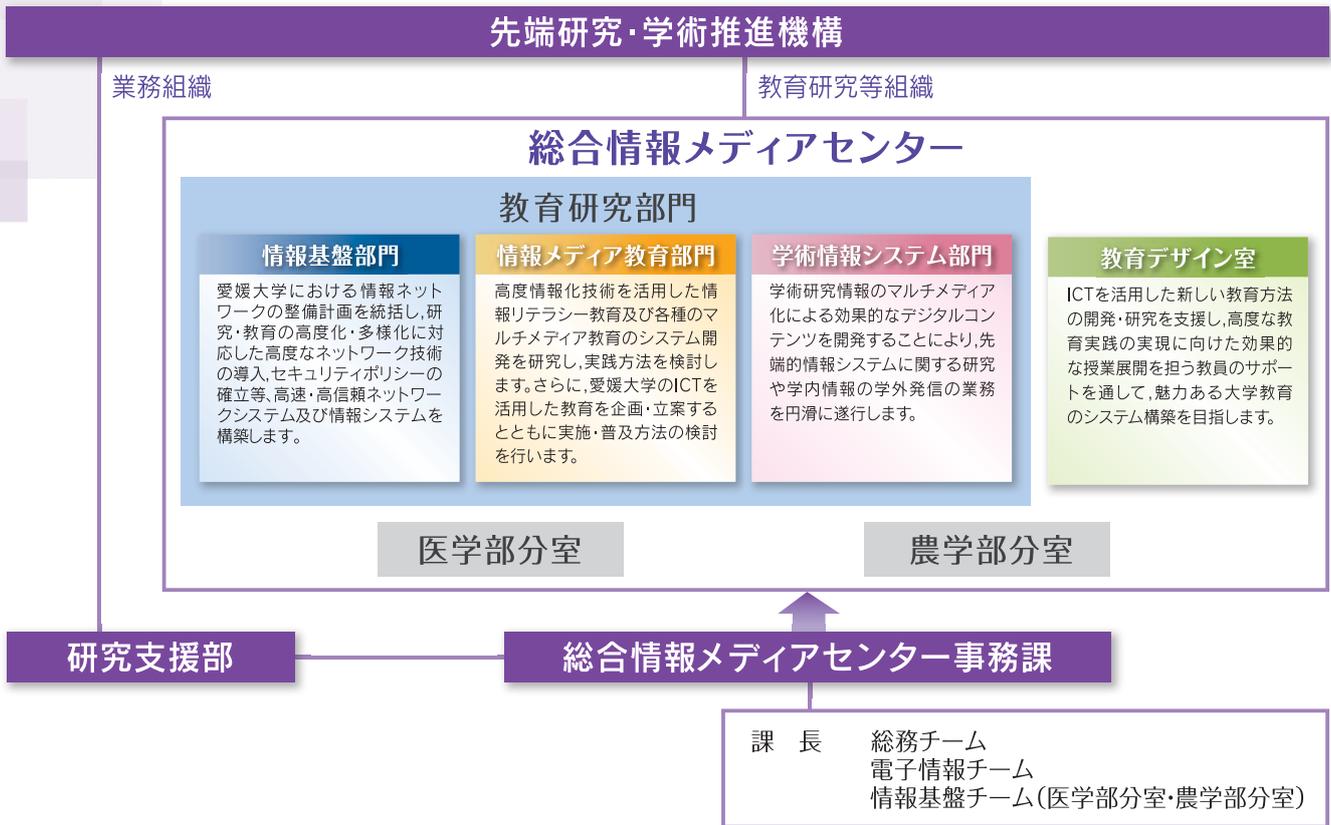
四国5大学連携による知のプラットフォーム形成事業及び大学間連携共同教育推進事業により支援を受けて、教育デザイン室は、eラーニングを核とした新しい教育スタイルの普及に向け、継続して活動に取り組んでいます。

昨年度から「愛媛大学にふさわしい総合情報メディアセンターの役割とは何か?」という視点から本学の情報化戦略を見直し、センターの現状と課題を分析し、組織再編の可能性やその役割を検討するためのワーキンググループを設置し、継続して検討を行っています。

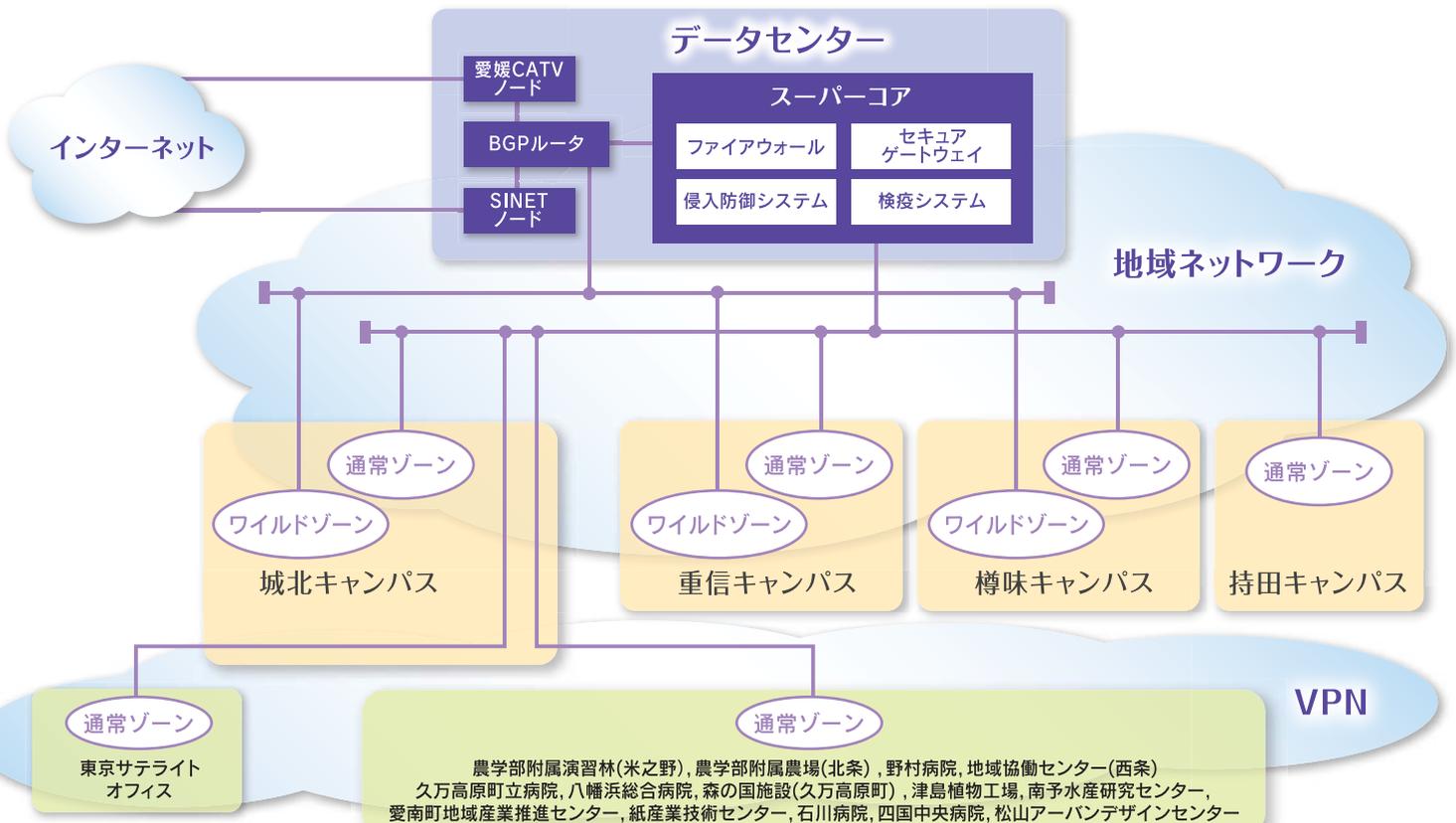
最近、国立大学法人においても情報セキュリティの脅威を未然に防ぐための方策を実施することやインシデントが発生した場合、早急に適切な対処を行うための仕組みを構築することが望まれています。このような社会の動きにもできる限り対応していきたいと考えています。

今後も、センター所属の教職員と力を合わせ常に安定した情報基盤を皆様へ提供していく所存です。本センターの活動へのご理解とご支援をよろしくごお願い申し上げます。

総合情報メディアセンター組織



情報基盤ネットワークシステム



※通常ゾーンでは無線ネットワークも提供

総合情報メディアセンター

情報基盤部門



川原 稔 教授

専門分野: 情報通信システム

研究テーマ ▶▶▶

情報通信技術を基盤とした応用研究を行っています。医療分野には、視覚機能計測に適用した医療機器の研究開発や、疲労の定量化による労働安全衛生に関する研究を行っています。産業分野には、数理モデルや情報ネットワーク技術を用いて、生産性向上や作業効率化を伴う情報システムの構築や様々な問題解決法について研究しています。



阿萬 裕久 准教授

専門分野: ソフトウェア工学

研究テーマ ▶▶▶

ソフトウェアの品質管理に関する研究を行っています。ソフトウェアは正確かつ安全に動作することが必要不可欠ですが、現実にはさまざまな不具合が見つかり、社会生活へ影響を及ぼしてしまうケースも珍しくありません。ソフトウェアの構造的な特徴や開発工程の特徴を数値化し、データ解析の視点から品質の評価や予測を行うための理論とシステムを確立すべく、研究を進めています。



佐々木 隆志 助教(兼)

専門分野: 情報ネットワーク

研究テーマ ▶▶▶

時間を越えて過去と、空間を越えて他者と、日々の営みで感じる「つながってる感」をサポートするのがコンピュータの使命だと考えています。自律分散協調的なピア・ツー・ピア型の情報検索システムと情報通信ネットワークの研究により、誰もが自由に情報を利活用でき、流通させることのできる未来を目指し研究しています。

情報メディア教育部門



田中 寿郎 教授(兼)

専門分野: 量子材料工学

研究テーマ ▶▶▶

金属や化合物の磁気と電気伝導に関する研究を行っています。特に、強磁性になるマンガンを含む酸化物の磁気とその電気伝導機構に関する研究や、強磁性スピネル型酸化物の磁気的性質の改善、さらに非酸化物セラミックスのマイクロ波を用いた合成とその特性について研究しています。



仲道 雅輝 講師

専門分野: 教授システム学

研究テーマ ▶▶▶

インストラクショナルデザイン (ID: 教育設計) 手法を活用し、全学的なeラーニング推進を試み、全教員のFD活性化や効果的な授業方法 (ICTを活用した授業改善・授業コンサルテーション)・業務の効率化等の普及に関わるポイントをまとめ、広く高等教育機関で活用できるモデルとして普遍化する研究をしています。

学術情報システム部門



中川 祐治 教授

専門分野: 情報認識学

研究テーマ ▶▶▶

情報認識学を中心テーマとして、人間の視覚をコンピュータで実現する研究を行っています。具体的には、画像データベースにおける検索を画像の類似度に基づいて高速かつ正確に行うアルゴリズムの構築、次世代e-Learningシステム構築に向けて学習者の学習状況を把握できる受講者観察システムの研究を進めています。



野口 一人 教授

専門分野: 光・情報通信ネットワーク

研究テーマ ▶▶▶

情報通信ネットワークの基盤技術である光通信システムに関する研究を行っています。通信用光デバイスや光センサの高性能化、及び波長ルーティング技術を活用した光通信システムの低消費電力化に取り組んでいます。また、情報通信技術を活用した地域貢献を目指し、遠隔医療に関する研究を進めています。

総合情報メディアセンター 担当

菊川 佳代 教育支援者

建物内部



利用時間

月～金／全館 (1F～4F) 9:00～17:00

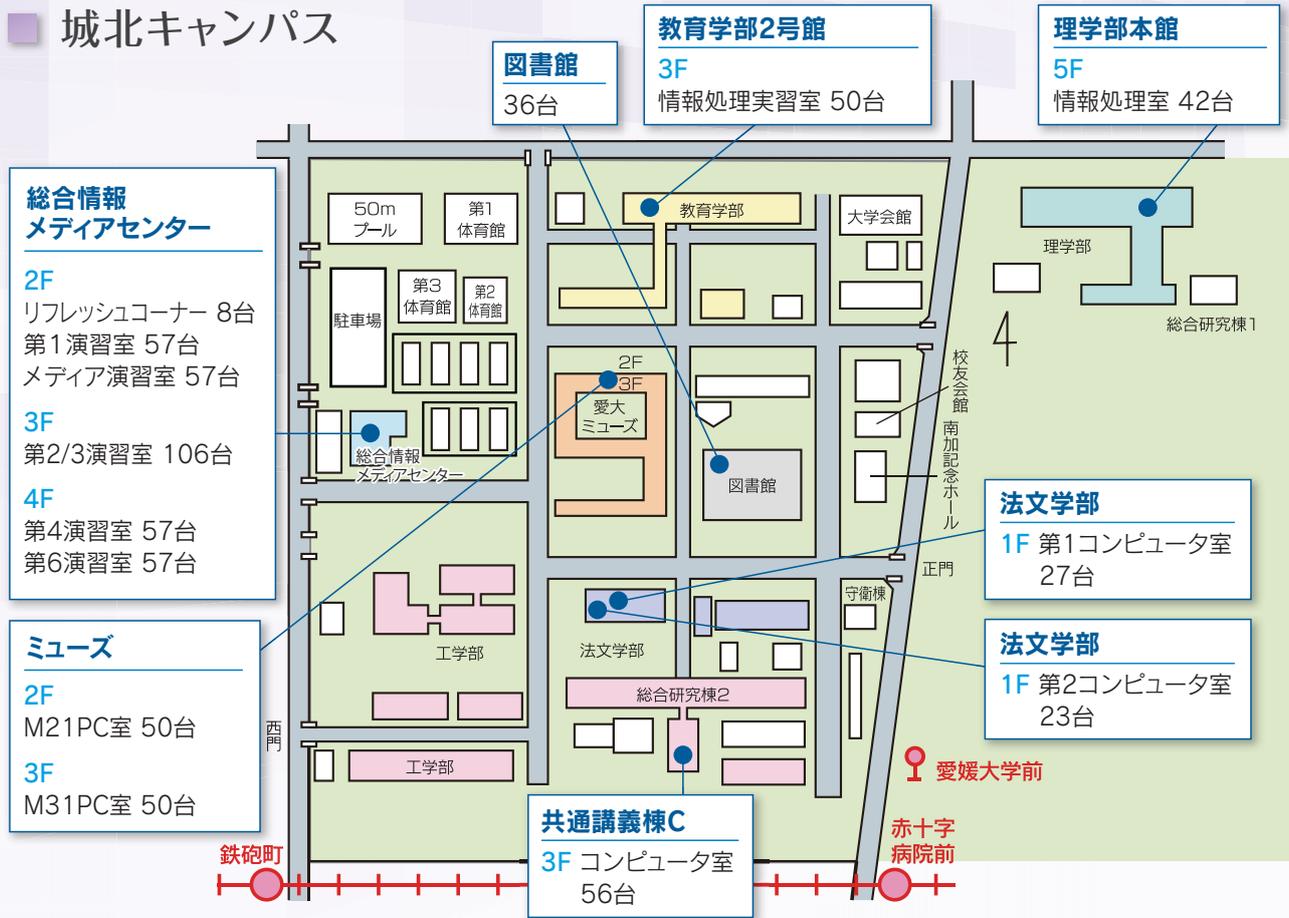
第1演習室 (2F) 9:00～21:00

土・日・休日／第1演習室 (2F) 10:00～17:00

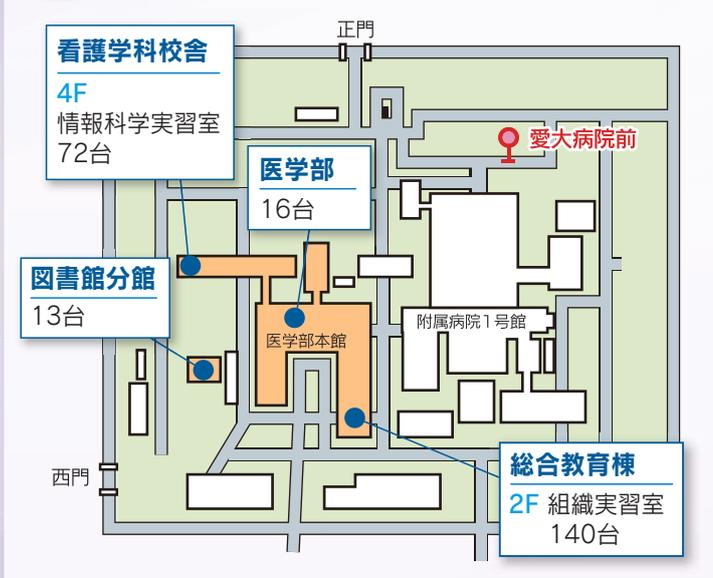
夏季及び冬季休業 (月～金)／第1演習室 (2F) 9:00～17:00

パソコン配置図

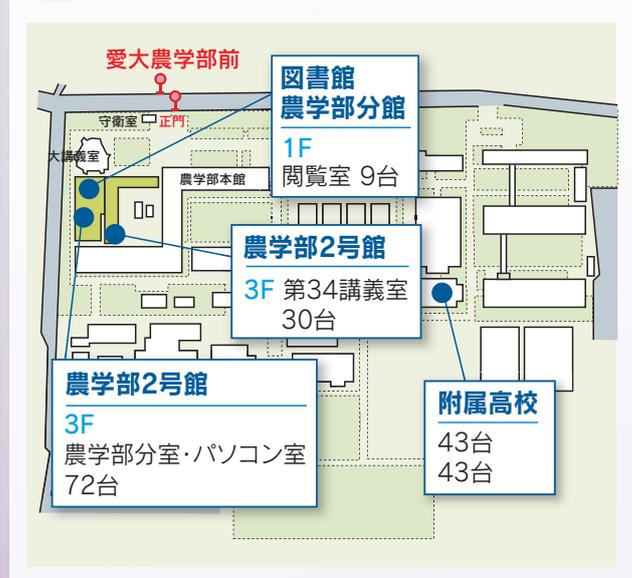
■ 城北キャンパス



■ 重信キャンパス



■ 樽味キャンパス



■ 持田キャンパス

